



2007.9.
プレス民主編集部
東京都千代田区永田町1-11-1
電話 03-3595-9988(代表)

号外

松戸市・流山市・野田市版

負け組
ゼロへ

衆議院議員

太田かずみ

連絡先【民主党千葉県第7総支部】〒271-0047 松戸市西馬橋幸町36 大栄ビル2F 電話 047-346-1313 FAX 047-346-2313



「国民の生活が第一」を実現する国会に!

参議院で与野党が逆転し、初めて民主党が第一党になるという「逆転国会」の本格論戦がいよいよ始まります。千葉7区(松戸市の北部・流山市・野田市)選出の太田かずみ衆議院議員が臨時国会の焦点と民主党の対応について語りました。



一刻も早い解散・総選挙を

先の参議院選挙では、まず「消えた年金」への対応が争点となりました。また、次つぎに発覚する「政治とカネ」に関する閣僚の不祥事への対応、さらに、小泉政権以来、国民の中で格差が拡大していることも大きく問われました。その結果、自民党は大敗し、「国民の生活が第一」と訴えた民主党は参議院第一党に躍進することができました。

二大政党による健全な政権交代へ向けた土台ができたことは本当にうれしいことですが、一方、今回の「民主躍進・自民大敗」という民意の裏には、「民主党をまだ信頼しているわけではないが、とりえず自民党にお灸をすえた」という面がかなりあるのではないかと考えています。

有権者の皆様は、民主党に政権を任せて本当に大丈夫なのかどうか、この臨時国会を真剣にチェックされ

るに違いありません。その意味で、民主党にとってもこれからが正念場です。参議院選挙で寄せられたご期待を裏切らないよう、そして「民主党政権ができれば暮らしはこんなによくなるんだ」ということをリアルに予感していただけるよう、私も気を引き締めて論戦に臨んでいきたいと決意をしています。

さて、安倍前総理は辞めるべきときに辞めず、辞めてはならないときに政権を投げ出しました。しかし、これは安倍さん個人の資質の問題ではありません。そんな安倍さんを圧倒的多数で総理に選び、参院選後に続投表明したときもあっさり認めてしまった自民党に、すでに統治能力がなくなっていることが問題なのです。私は強い決意で、一刻も早い解散総選挙を求めています。

ムダを削って、年金は削らせない!

今度の国会の焦点の第一は、やはり年金問題です。「消えた年金」問題は、安倍前総理が「最後の一人に至るまで徹底的にチェックし、すべ

て支払う」ことを約束しましたが、いまの政府の取組みでそれが可能なのか、それこそ徹底的に追及します。

この9月になって、社会保険庁は

5000万件の該当者不明記録のうち、1割強にもなる524万件に氏名が登録されていなかったことを公表しました。民主党が今年初めから明らかにするよう要求していた数字です。なぜこんなに時間がかかったのか、なぜこんなにずさんな管理をしていたのか、改めて怒りを感じます。民主党は、逆転した参議院で国政調査権を発動し、「消えた年金」に関する必要なすべての情報を公開させ、もれなく支払えるよう取組みを強めます。

また、民主党は参議院に「年金保険料流用禁止法案」を提出しました。赤字を垂れ流すグリーンピアなど福祉事業に保険料が使われていたことが大きな問題になりました。先の通常国会では、福祉事業はさすがに廃止されたものの、保険料は恒久的に事務費に充当し、教育・広報名目の施設建設にも流用できるような改悪が行われました。年金に対する国民の信頼が地に落ちる中で、保険料は年金支給以外に1円も流用させない仕組みをまずつくることが大事であり、マニフェストでそのことをお約束しておりました

「格差是正」が太田の原点

格差是正の問題は、衆議院議員・太田かずみにとっての原点です。自民政権はこれまで「経済成長すれば、その恩恵が行き渡り格差は縮む」と主張してきました。しかし、政府の経済財政白書(07年度版)でも、経済が成長すれば格差が縮小するという図式が崩れ、最近の日本は成長と同時に格差が拡大している、と認めるに至りました。税制を含めた所得再配分機能の強化、派

ので、さっそく参議院でアクションを起こしました。「年金を削る前に天下りをなくせ! 社会保障を削る前に税金のムダづかいをなくせ!」を合言葉にがんばります。

インド洋上に自衛隊の補給艦を出して米英パキスタンなどの艦船に給油するための「テロ特別措置法」の延長問題も焦点です。民主党は、①自衛隊派遣の根拠となる国連決議がない、②アフガニスタンにおけるテロは撲滅どころか急増しており作戦に効果が出ていない——ことから、海上自衛隊の派遣には反対です。作戦の実態、効果等について政府はほとんど国民に説明をしていないので、情報の公開を求めるとともに、武力でテロは撲滅できないわけですから、アフガニスタンの民生を安定させる取組み、貧困などテロの温床を取り除く活動の強化を提案していきます。

「政治とカネ」の問題では、すべての政治団体が1円以上の支出に領収書をつけて公開することを義務づける政治資金規正法改正案を、これも参議院に提出し、自民党に賛成するよう迫っていきます。

遣法など労働分野の規制強化、中小零細企業に対する不当な低価格取引の強制を法律で禁止することなど、国会で政策を具体化していきたいと考えています。全力でがんばります。

民主党へのご要望、太田かずみへのご意見等なんでもありましたら、どうぞお気軽に事務所までご連絡ください。